

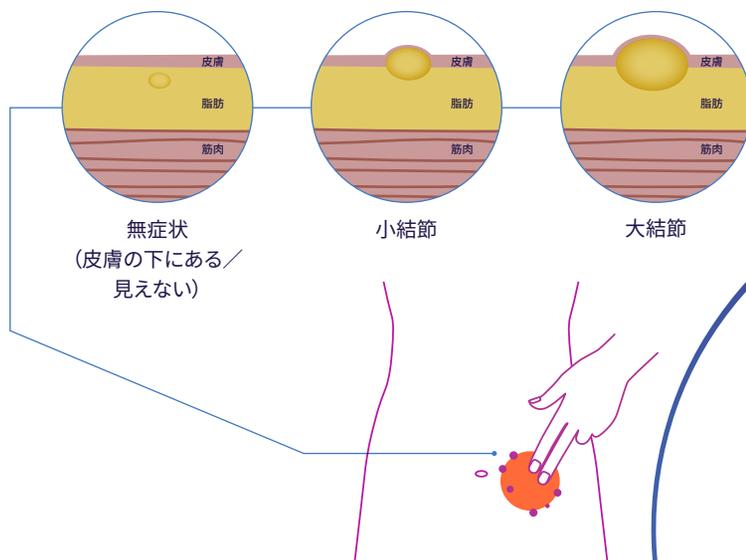
注射手技の推奨事項



FITTER Forwardは、最先端の糖尿病ケアを反映する最新の推奨事項を提供します

リポハイパートロフィー (LH) について

- LHは、脂肪細胞の肥大で、脂肪組織の腫脹または硬結として現れます
- LHを発現するリスク因子には、注射部位の不適切なローテーション、インスリンの長期間使用、注射針の再使用などがあります



見つけ方

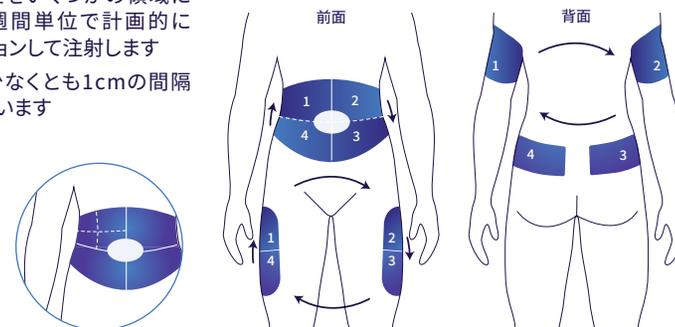
- LHを見つける最も簡単な方法は、すべての注射部位で、構造化された定期的な触診と視診を行うことです
- 超音波検査によってもLHを見つけることができ、利用可能な場合は感度が高く客観的なツールとなります
- LHが認められた場合、その位置と大きさを記録します
- 患者は、患部が治癒するまでの3~6カ月間、患部へのインスリン注射を避けるべきです

37~64%

インスリン投与を受けている成人糖尿病患者のLH保有率

注射部位のローテーション

- 推奨する注射部位は、腹部、大腿部、臀部、上腕部です
- 正しいローテーションは、LHを防ぐうえで最も効果的です
- 各注射部位をいくつかの領域に分割し、1週間単位で計画的にローテーションして注射します
- 各注射は少なくとも1cmの間隔を空けて行います

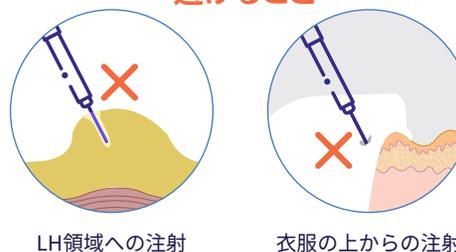


なぜLHが問題になるのでしょうか？

37件の研究を対象とした2024年のメタアナリシスでは、LHは以下に関連していることがわかりました：

- 原因不明の低血糖の有病率が高いこと
- 血糖コントロール不良
- 原因不明の血糖変動
- インスリン投与量の増加

避けること



こちらから全文を読むことができます：



エムベクタはFITTER Forwardを支援しています

Advance Insulin Injection Technique and Education With FITTER Forward Expert Recommendations. Klonoff, David C. et al. Mayo Clinic Proceedings, Volume 100, Issue 4, 682-699.